

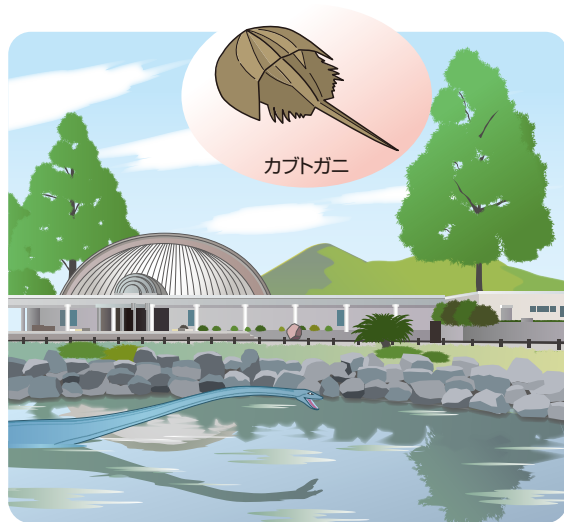
瀬戸内海国立公園

世界でも珍しい、岡山・笠岡市「カブトガニ博物館」

瀬戸内海国立公園に属する岡山県・笠岡市の笠岡湾一帯は、恐竜時代よりも昔に誕生した節足類、「生きた化石」とも呼ばれるカブトガニの生息域です。

その保護・飼育・繁殖などを目的として、1990年に笠岡湾の入江に、世界でも珍しいカブトガニ専門博物館が造られました。

建物は上空から見るとカブトガニの形に建てられ、館内では飼育されたカブトガニが観察できるほか、同時代の古代生物や恐竜の化石なども展示されています。



子供にも人気のカブトガニ博物館。手前は併設されている「笠岡恐竜公園」の池に造られた恐竜のオブジェ。休日には子供連れの家族で賑わうスポットとなっています。